

「植物の栄養研究会」 第8回研究交流会



日程：2023年9月5日（火）午後1時～9月6日（水）正午
会場：北海道大学 大学院地球環境科学研究所 2階D201
参加費：1000円（一般）、学生無料

【会場案内】

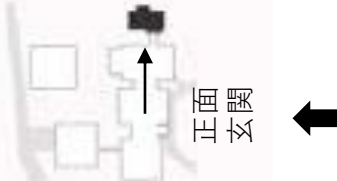
北海道大学大学院地球環境科学研究所D201（札幌市北区北10条西5丁目）
（JR札幌駅から徒歩10分、または地下鉄南北線北12条駅から徒歩3分）

https://www.ees.hokudai.ac.jp/?page_id=2601



東側の北大通り沿いの建物です。
通りからキャンパスに入ることができます。
建物の正面玄関は東側にあります。

講義棟 2階D201



正面玄関から建物に入り、右（北）に突き当りまで進んでください。
階段で2階に上がると会場のD201です。

【Wifi】

会場ではeduroam、HINESが利用可能です。
eduroam 参加機関に所属の方は、各機関で取得したIDとパスワードでご利用ください。
北大の方はHINESまたはeduroamをご利用ください。

【問い合わせ】

北海道大学地球環境科学研究所
北海道大学農学研究所

三輪京子
丸山隼人

miwakyoko@ees.hokudai.ac.jp
myhayato@agr.hokudai.ac.jp

【口頭発表プログラム】

- ・受付で参加費（一般・博士研究員1,000円）、懇親会費（参加の方：一般4,000円、博士研究員3,000円、学生1,000円）を支払い、領収証と名札をお受け取りください。
- ・口頭発表は発表20分、質疑応答5分です。

修正						
9月5日（火）						
	Chair			講演者	所属	タイトル
12:00	受付					
13:25	Opening					
13:30	Session1	13:30	13:55	神谷 岳洋	東京大学農学生命科学研究科	Neck stripの発見
	三輪 京子	13:55	14:20	濱本 昌一郎	北海道大学大学院農学研究院	ダイズ圃場における土中水分の時空間変動と作物生育
14:20	break					
14:35	Session2	14:35	15:00	丸山 隼人	北海道大学大学院農学研究院	統合ネットワーク解析から見える植物-微生物ホロ生命体としての養分獲得の時空間的変化
	白武 勝裕	15:00	15:25	大津（大鎌）直子	東京農工大学農学研究院	植物のグルタチオン代謝機構／パチルス属バイオ肥料の植物生育促進機構
		15:25	15:50	晝間 敬	東京大学大学院総合文化研究科	植物内生糸状菌を活用した植物の栄養研究
15:50	break					
16:05	Session3	16:05	16:30	丸山 明子	九州大学農学研究院	成長相の転換と硫黄代謝
	和崎 淳	16:30	16:55	中野 亮平	北海道大学大学院理学研究院	植物免疫・発生・栄養吸収の協調的制御をめぐる植物マイクロバイオータの役割
		16:55	17:20	内田 義崇	北海道大学大学院農学研究院	生産者の声に答える微生物研究とは？～道内生産者との関係性構築～
17:20	写真撮影 Group photo					
17:30	Poster session	17:30	18:15		奇数番号コアタイム	
		18:15	19:00		偶数番号コアタイム	
19:00	懇親会@D201（19:00-21:00）					
9月6日（水）						
9:00	Session4	9:00	9:25	西條 雄介	奈良先端科学技術大学院大学	栄養環境情報に基づく植物の免疫と微生物共生の制御
	小林 優	9:25	9:50	山田 晃嗣	徳島大学大学院社会産業理工学研究部	糖は免疫応答を制御する
		9:50	10:15	山崎 清志	東京大学農学生命科学研究科	イネの栄養屈性の分子機構に関する研究
10:15	break					
10:30	Session5	10:30	10:55	小島 創一	東北大学大学院	植物の尿素輸送担体の機能
	木羽 隆敏	10:55	11:20	和崎 淳	広島大学大学院統合生命科学研究科	世界遺産・宮島に生育する植物の低リン耐性
		11:20	11:45	神山 拓也	宇都宮大学農学部	畑作物のリン栄養に関する根系形質
11:45	break					
11:50	表彰式、Closing remarks					
12:15		12:15	13:00	幹事会	@D102	

【ポスター発表プログラム】

ポスターボード：横90 cm高さ180 cm
(前半：奇数番号、後半：偶数番号)

若手賞対象	番号	氏名	所属	タイトル
★	1	柏田 星南	名古屋大学大学院 生命農学研究科	窒素欠乏応答制御におけるAtPHLsの役割
★	2	水谷 佳保里	名古屋大学大学院 生命農学研究科	ABCG14を介した根から地上部への サイトカイニン長距離輸送のメカニズム
★	3	門田 宏太	島根大学 自然科学研究科 創成理工学専攻	根由来のサイトカイニンシグナル増強による 高成長性植物の開発
★	4	森山 凜太郎	九州大学農学部 植物栄養学研究室	硫黄欠乏下におけるNSP5の機能・機構解析
★	5	伊藤 岳洋	東京農工大学・ 連合農学研究科	シロイヌナズナのグルタチオン分解変異が 引き起こす細胞死の解析
★	6	海藤 篤	北海道大学大学院 農学院生命フロン ティアコース	上流ORFによる翻訳制御を介した 植物のマグネシウム恒常性維持機構
	7	井上 晋一郎	名古屋大学大学院 理学研究科	液胞を舞台としたシロイヌナズナの Mgホメオスタシス維持機構の解明
★	8	竹内 航	京都大学大学院 農学研究科 植物栄養学研究室	鉄栄養状態は植物低温ストレス耐性に 密接に関わる
★	9	城ノ下 元毅	立命館大学大学院 生命科学研究所	シロイヌナズナの根においてCEPR1が 亜鉛恒常性維持に果たす機能の解明
★	10	林 竜史	立命館大学大学院 生命科学研究所	亜鉛欠乏した植物の根における デンブンの蓄積誘導
	11	吉成 晃	名古屋大学・ 高等研究院・ITbM	BOR1の輸送活性を阻害する新奇化合物 Polarin2の作用機序についての解析
★	12	吉田 麟太郎	大阪公立大学 農学研究科 応用生物科学専攻	シロイヌナズナホウ酸トランスポーター BOR1の偏在制御機構の解明
	13	長野 稔	立命館大学 生命科学部	植物の低ホウ素耐性における スフィンゴ脂質の機能
★	14	Ramita Jamornjureekul	北海道大学 環境科学院	Inhibition of TOR, a positive regulator, rescues root growth suppression under limited boron condition in <i>Arabidopsis thaliana</i>
★	15	岡田 香樹	北海道大学 環境科学院	植物におけるホウ素のビタミンB6代謝への 影響の検証
★	16	乙丸 大輔	島根大学 自然科学研究科 農生命科学専攻	硝酸還元低下時におけるAOXの役割
★	17	山田 郁絵	北海道大学農学院 作物栄養学研究室	イネにおけるリンと硫黄の吸収・体内分配の クロストーク

★	18	山田 大綱	広島大 院統合生命	低リン耐性種 <i>Hakea laurina</i> の リンゴ酸輸送体 HalALMT1 の機能解析
	19	反田 直之	東京大学農学生命 科学研究科	不均一栄養環境下での根系の非破壊観察を 可能にする栽培デバイスの開発
★	20	Deng Liyu	北海道大学	Microdevices for Plant Nutrition
★	21	井上 竜輔	広島大学 統合生命 科学研究科	蛇紋岩地帯に生育する <i>Saussurea</i> 属植物の 養分吸収特性
★	22	橋本 叡信	宇都宮大学大学院 地域創生科学 研究科	リン局所施肥に対するコムギ異形根の 時空間的応答
★	23	青木 博光	宇都宮大学大学院 地域創生科学 研究科	圃場で栽培したダイズコアコレクションの 低リン耐性とリン施肥応答に関する 根系形質の評価
★	24	久永 哲也	Gregor Mendel Institute	配偶体一孢子体間の栄養輸送経路の 統合的理解に向けて
	25	大久保 祐里	名古屋大・理	転写因子 TGA と長距離移行ペプチドによる 硝酸吸収の統御
★	26	Linnan Jie	北海道大学	Study on plant fuel sensor SnRK1 function in sugar responsive modulation of immunity in Arabidopsis
★	27	土田 菜月	奈良先端科学技術 大学院大学	免疫受容体 PEPR を介した 免疫・成長促進によるリン枯渇環境への適応
★	28	村島 和基	北海道大学 農学院 作物栄養研究室	ダイズの葉における各種元素蓄積パターンと 土壌マイクロバイオームの関係
★	29	岡崎 まなみ	東京大学大学院 総合文化研究科	共生糸状菌 <i>Colletotrichum tofieldiae</i> と シロイヌナズナのリン濃度依存的 共生樹立基盤の探索
★	30	石原 大雅	奈良先端大学	貧栄養環境におけるシロイヌナズナの 根の病原真菌・共生真菌応答の比較解析
	31	浅見 忠男	東京大学大学院 農学生命科学 研究科	AM 菌共生を促進する未知ストリゴラクトン
	32	若林 孝俊	東京大学大学院 農学生命科学 研究科	貧栄養条件で増加する 分泌型ストリゴラクトンの生合成研究
	33	Tsai, Yi-Lun	熊本大学	植物感染性サツマイモネコブセンチュウと 根粒菌の根感染競争行為
	34	秋山 遼太	神戸大学大学院 農学研究科	植物はなぜシストセンチュウ孵化促進物質を 生産するのか？
	35	井上 加奈子	NAIST	イネ免疫制御ペプチド依存型イネ共生細菌の 根感染様式

★若手ポスター賞対象は「ポスター発表（学生・博士研究員）：若手ポスター賞選考の対象」を選択した方

【ポスター設置場所 D201】

